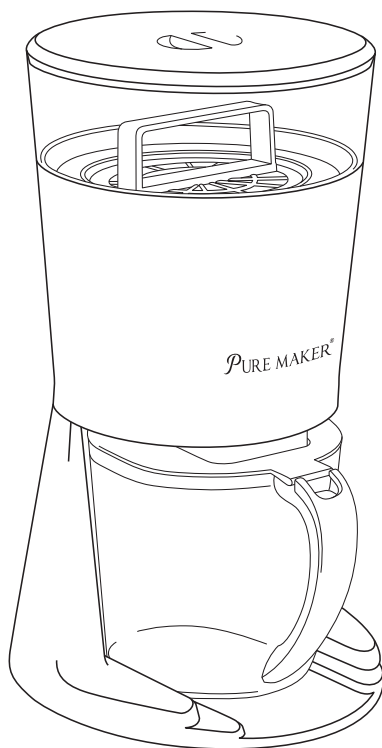


取扱説明書〈保証書付〉

卓上型精製水器 ピュアメーカー[®]
PURE MAKER[®]

このたびは、「卓上型精製水器ピュアメーカー」をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読み下さい。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読み下さい。また、巻末の保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取り下さい。

《目次》

目次	1P
安全上の注意	2P
各部の名称・付属品	3P
製品仕様	3P
準備と設置	4P
使い方	5P
精製水の使用	6P
精製水カートリッジについて	7P
日常のお手入れ	8P
故障かなと思ったら	9～10P
保証&サービス	11P

《安全上の注意》



注意 人が傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。



禁止の行為（してはならない）内容を表しています。



使用者の行為を強制・指示（必ずしなければならない）内容を表しています。

⚠ 注意



飲料水として使用しないで下さい。

本製品にて精製された水は飲料水ではありません。直接飲む、または食用の原料として使用しないで下さい。



精製水カートリッジ内から、ろ過材を取り出さないで下さい。

手や衣服に付着した場合は、直ちに洗い流して下さい。



精製水カートリッジは定期的に交換して下さい。

精製水カートリッジの性能は、精製水チェッカーにより適宜チェックをして下さい。ご使用されなかった場合でも、開封後は6ヶ月を目安に新しい精製水カートリッジと交換して下さい。



水道水（水道水質基準）以外の水を使用しないで下さい。

水道水質基準に不適な水を使用すると、ろ過が十分に行えない場合があります。



精製水カップに水道水が付着した状態で使用しないで下さい。

精製水に水道水が混入し、ご使用に支障をきたす場合があります。



40℃以上のお湯を使用（通水）しないで下さい。

本体や精製水カートリッジが熱による劣化を起こし、性能が低下する場合があります。



改造や分解をしないで下さい。

故障や破損、水漏れの原因となります。



本体、精製水カートリッジともに、火気の近くや凍結する場所で保管しないで下さい。

本体や精製水カートリッジが変形し、故障や破損の原因となります。



水が残った状態で保管しないで下さい。

残った水が劣化し、十分な水質が得られない場合があります。



精製水カートリッジや精製水チェッカーは開封したまま保管しないで下さい。

乾燥すると性能が低下し、十分な水質が得られない場合があります。

直射日光の当たる場所や火気の近くでの保管も避けて下さい。



洗浄の際、洗剤を使用しないで下さい。

本体や精製水カートリッジが劣化し、保証や破損の原因となりますので、水拭きによるお手入れを行って下さい。詳しくは、「日常のお手入れ（8P）」をご確認下さい。



ご使用前には初期洗浄を必ず行って下さい。

最初のご使用または精製水カートリッジ交換後は、着色や白濁した水が出る場合がありますので、精製水カップ1回分（1,500mL）の初期洗浄を必ず行って下さい。



精製水は、精製後24時間以内に使用して下さい。

長時間保存すると水質が劣化し、ご使用に支障をきたす場合があります。



精製水カートリッジはプラスチックとして処分して下さい。

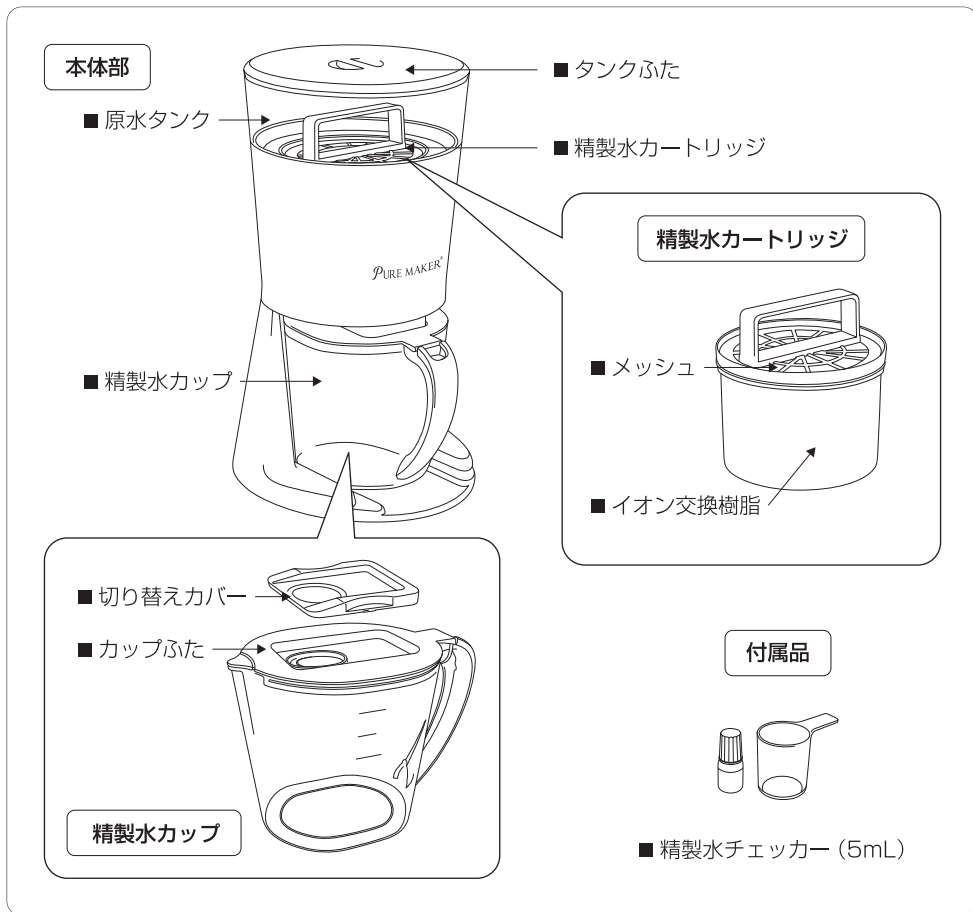
精製水カートリッジは樹脂（ABS）製です。各自治体の基準に従ってプラスチックとして処分して下さい。



ご使用前には取扱説明書をよくお読みになり、ご使用して下さい。

ご使用前には本体（本書）、精製水カートリッジ、精製水チェッカーの取扱説明書をよくお読みになり、安全にご使用下さい。

《各部の名称・付属品》



《製品仕様》

サイズ	高さ378mm×上蓋部194mm×下蓋部240mm (最大部分)
製品重量	2.2kg
主要材質	ABS / PMMA / AS
本体色	パールホワイト
ろ過材の種類	純水用イオン交換樹脂
通水流量	約400mL / 分
採水量	約350L※
耐熱温度	40℃

※採水条件：原水硬度50mg / Lのとき 精製水硬度5mg / L以下

《準備と設置》

1. 商品確認

箱から商品を取り出して緩衝材を外した後、不足品や破損がないかを確認し、本体を水平な場所に設置して下さい。

※原水タンクや精製水カップなど、透明部分に破損が無いかご確認下さい。

※緩衝材等のゴミが付着している場合は取り除き、必要に応じて拭き取って下さい。

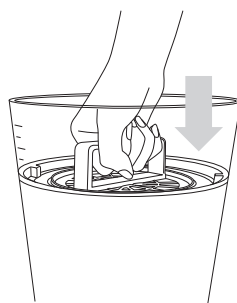
※火気の近くには設置しないで下さい。

2. 精製水カートリッジの装填

タンクふたを開け、精製水カートリッジを開封してセットします。原水タンク底部と水平もしくは下まで正確に装填できていない場合、ろ過材に通水できず、精製水が採水できない場合がありますので、精製水カートリッジはしっかりと最後まで水平に挿入して下さい。精製水カートリッジを交換される際は、本体に残っている水を捨ててから新しい精製水カートリッジと交換して下さい。本体底部にゴミなどが溜まっている場合がありますので、必要に応じてお手入れを行って下さい。

※精製水カートリッジは湿潤状態ですが問題ありません。

※開封後6ヶ月を目途に交換して下さい。



3. 精製水カップの設置

精製水カップにカップふた、切り替えカバーを設置します。切り替えカバーは前後が逆になると、本体に設置できないため、必ず図のように山のように出っ張っている部分が取手側になるように設置して下さい。



4. 初期洗浄

①カップふたを開け、精製水カップに水道水をMAX1,500mLラインまで注いで下さい。

②精製水カップの水道水を原水タンクに移し、精製水カップを本体にセットします。セット後、原水タンクから精製水カップに水が採水できていることを確認して下さい。

※精製水カップは最後まできちんと挿入して下さい。挿入されていない場合、精製水が精製水カップに入らずに漏れる可能性があります。

※カップふたの切り替えカバーが正しく設置されていない場合、精製水カップが本体に挿入できません。「P4《準備と設置》3. 精製水カップの設置」を確認して正しく設置して下さい。

③ろ過が終わったら、精製水カップの水を捨てて下さい。

※最初の使用時及び精製水カートリッジ交換後は、本体に約800mLの水が残るため、採水量は約700mLとなります。

※初期洗浄で採水した水は必ず捨てて下さい。

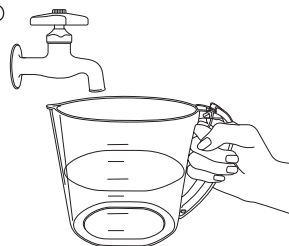
※着色した水が出る場合がありますが、品質上問題ありません。

※新品の精製水カートリッジへの交換後や、長期使用しなかった場合も同様の操作を行って下さい。

《使い方》

1. カップふたを開け、必要量の水道水を入れます。

※容器が溶けたり発熱の原因となりますので、40℃以上のお湯や水以外の液体は使用しないで下さい。



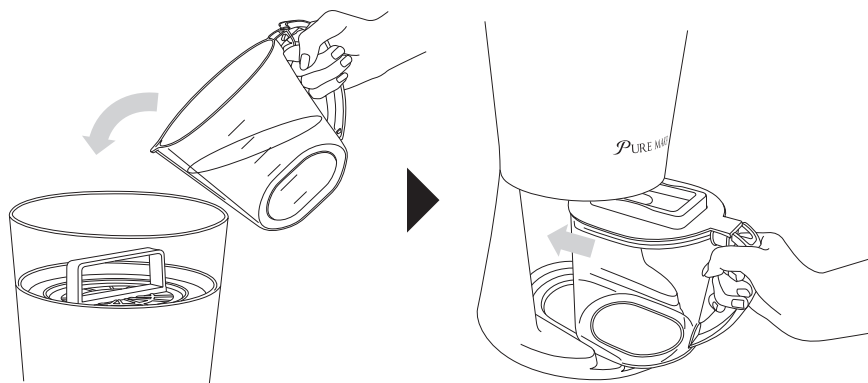
2. 原水タンクに1の水を移し、精製水カップを本体にセットします。

※精製水カップがきちんと挿入されていない場合、精製水が漏れる可能性がありますので、精製水カップは最後まできちんと挿入して下さい。

※カップふたの切り替えカバーが正しく設置されていない場合、精製水カップが本体に挿入できません。「P4《準備と設置》3.精製水カップの設置」を確認して正しく設置して下さい。

※原水タンク内にゴミが混入しないように、タンクふたを閉めてご使用下さい。

※精製水カップに水道水が残った状態で使用しないで下さい。



《 精製水の使用 》

精製水の使用

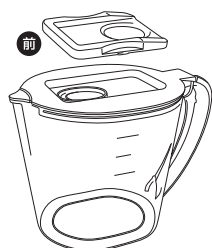
本体から精製水カップに水が落ちなくなった事を確認してご使用下さい。

※採水の途中でも、精製水カップを抜き取れば水の落下は停止します。

※採水は水質よって差がありますが、MAX1,500mLで約4分程度かかります。

※ピュアメーカーで採水した精製水を精密機器に使用する場合、各メーカーの基準に則ってご使用下さい。

※ピュアメーカーにより採水された精製水は飲料用ではありません。口に入れたり飲んだりしないで下さい。



精製水カップの使用

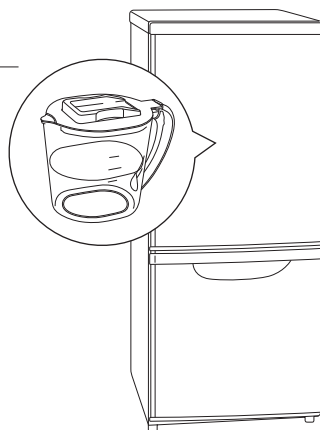
精製水カップに精製水が必要量採水できたら、カップふたの切り替えカバーを逆向きにして下さい。精製水カップ内へのゴミ等の混入を防ぎます。

精製水の保管

精製水が余った場合は、冷蔵庫等で保管して下さい。

※精製水は飲料用ではありません。口に入れたり飲んだりしないで下さい。

※採水した精製水は、24時間以内に全て使用して下さい。



《 精製水カートリッジについて 》

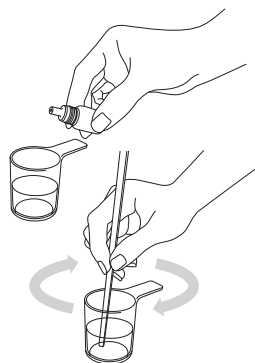
精製水カートリッジの交換時期について

①採水容器に精製水を検水ライン（30cc）まで採取し、【精製水チェッカー】を1滴入れ、静かに攪拌して下さい。

※精製水以外の水が付着すると赤色や他の色に変色します。

※精製水カップや採水容器はきれいな状態で使用して下さい。

※採水容器はご使用前に精製水で洗ってから使用して下さい。



②着色したサンプリング水と色見表を比較し、交換目安の色になったら手順に従って精製水カートリッジを交換して下さい。

※精製水チェッカーの詳細な使用方法は、別紙【PURE MAKER 専用精製水チェッカー】の取扱説明書をご参照下さい。

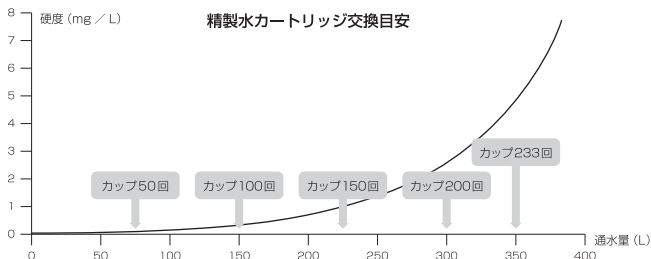
精製水カートリッジの交換は下記の表を参考にして下さい。

採水量：約350L

採水条件：原水電気伝導率 150 μ S/cm、原水硬度 50mg/L のとき 精製水硬度 5mg/L 以下

※精製水カートリッジが劣化すると異臭がする場合があります。その場合は即交換して下さい。

※開封後6ヶ月以上の精製水カートリッジは使用しないで下さい。



通水量	硬度
0	0.1
50	0.1
100	0.1
150	0.1
200	0.8
250	1.4
270	2.2
300	3.5
350	5.0
380	7.5

初期洗浄について

新品の精製水カートリッジへの交換後や長期使用しなかった場合は、1回分（MAX1,500mL）の通水を行い、採水した水は捨てて下さい。

※最初の使用時及び精製水カートリッジ交換後は、本体に約800mLの水が残るため、採水量は約700mLとなります。

※2回目以降にも着色された水が出る場合は、着色が無くなるまで洗浄して下さい。

保管について

長期使用しない場合は、精製水カートリッジを取り外し、ビニール袋等で密閉して保管して下さい。

※保管は直射日光の当たらない冷暗所にて保管して下さい。

※精製水カートリッジは乾燥させないように湿潤状態で保管して下さい。

《 日常のお手入れ 》

本 体

本体は定期的に洗浄して下さい。

※洗浄の際は、洗剤や薬品等を使用しないで下さい。

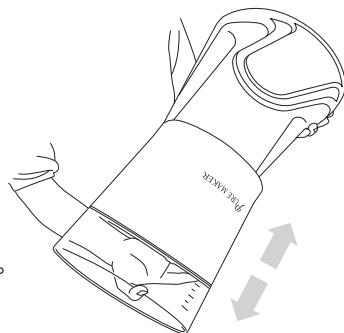
汚れ等が付着した場合は、その都度洗浄して下さい。

※洗浄は、柔らかいスポンジや布類を使用して下さい。

精製水カートリッジを取り外した場合、残っている水は本体をさかさまにして排出させて下さい。

※次回使用するまでに乾燥させておいて下さい。

本体下部に水滴が落ちている場合も拭き取って下さい。



精製水カートリッジ

メッシュの破損やイオン交換樹脂の変色等を目視にて定期的にチェックし、異常がある場合は、新品に交換して下さい。

精製水カップ

柔らかいスポンジや布類を使用して、定期的に洗浄して下さい。

※洗浄の際は、洗剤や薬品等を使用しないで下さい。

※次回使用する時までに乾燥させておいて下さい。



《故障かなと思ったら》

症状	原因	処置
精製水が採水できない	精製水カートリッジの寿命ではありませんか？	精製水カートリッジには寿命があり、約350L程度*で精製水が採水できなくなりますので、定期的に水質チェックと精製水カートリッジの交換を行って下さい。（※採水量は原水水質により異なります。）
	長期間未使用ではありませんか？	開封後は未使用の場合でもろ過材が劣化します。前回の交換より6ヶ月を過ぎた精製水カートリッジは新品に交換して下さい。
	精製水カートリッジは正確にセットされていますか？	精製水カートリッジが正確にセットされていない場合、水道水がろ過材を通らずにそのまま落下します。精製水カートリッジはP4の説明をよく読み、本体内部まで確実にセットして下さい。
	洗浄後など、本体が水道水等で濡れた状態で使用していませんか？	本体を洗浄して精製水カートリッジを再装填した場合など、本体に水道水が残っていることがあり、精製水チェッカーが反応することがあります。洗浄後は、本体内部をしっかりと乾かしてから使用して下さい。
	精製水カップ内部に水道水などが付着していませんか？	精製水チェッカーは水道水に触れると赤色に変色します。精製水カップ内部に水道水が付着していない状態で通水を行って下さい。
精製水に色や臭いがある	原水は水道水をご使用ですか？	水道水以外の水（地下水など）をご使用の場合、原水由来の色や臭いが除去できない場合があります。原水は水道水をご使用下さい。（水道水をご使用の場合でも、カルキ濃度が高い地域は塩素臭や色が残る場合があります。）
	精製水カートリッジの初期洗浄は行いましたか？	精製水カートリッジの交換直後は、充填されているろ過材（イオン交換樹脂）由来の色や臭いが出ますので、精製水カップ1回分（約1,500mL）の初期洗浄を行って下さい。
	本体内部が汚れていませんか？	本体内部に不純物等が付着していると、精製水に混入する恐れがあります。本体内部は清潔に保ち、ご使用や保管の際は必ずタンクふたを開けてご使用下さい。
	本体内部に長期間放置された水が残っていませんか？	本体内部に劣化した水が残っていると精製水に混入しますので、保管の際は水が出なくなるまでしっかりと通水し、本体内部に余った水は排出してから保管、使用して下さい。
	長期間未使用ではありませんか？	開封後、長期間未使用の状態ですと、ろ過材が劣化して充填されているろ過材（イオン交換樹脂）由来の色や臭いが出ます。前回の交換より6ヶ月を超えた精製水カートリッジは新品に交換して下さい。
精製水に異物が混入している	精製水カップ内部は汚れていませんか？	採水の際、精製水カップ内部に汚れや異物が無い状態で使用して下さい。
	精製水カートリッジのメッシュは破れていませんか？	精製水カートリッジのメッシュが破れている、または精製水カートリッジが破損していると、中のろ過材が漏洩します。精製水カートリッジに異常がある場合は、新品に交換して下さい。
ろ過できない又は速度が遅い	精製水カップは確実にセットされていますか？	水の落下後、精製水カップを差し込んだ状態の時のみ作動しません。精製水カップは本体の奥まで確実にセットして下さい。
	精製水カートリッジの交換直後ではありませんか？	精製水カートリッジの交換直後は、精製水カートリッジ内部に空気が混入していることがあり、ろ過速度が安定しない場合があります。本体に水を投入後、しばらくすると自然と空気が上に抜けていきますので、徐々に安定します。
	異常が見つからない場合	本体内部には逆止弁（水の落下口を開閉する部品）が装着されています。逆止弁に不純物が付着している場合、動作が安定しませんので当社へご連絡下さい。状況に応じて部品の交換等が必要になります。

症状	原因	処置
精製水カートリッジが セットできない	本体内部に異物等が入っていませんか？	本体内部の精製水カートリッジ装着部分に異物などがある場合、精製水カートリッジが正確にセットできません。本体内部を確認して下さい。
	精製水カートリッジに異物が付着していませんか？	精製水カートリッジに異物が付着している場合、精製水カートリッジが正確にセットできません。精製水カートリッジを確認して下さい。
精製水カップが設置 できない	カップふたと切り替えカバーの設置は正しく行われていますか？	カップふたの切り替えカバーが正しく設置されていない場合、精製水カップが本体に挿入できません。「P4《準備と設置》3.精製水カップの設置」を確認して正しく設置して下さい。
	本体に異物が付着していませんか？	精製水カップの装着部分に異物があると、精製水カップが確実にセットできません。本体下部を確認して下さい。
精製水チェッカーの色に 異常がある	精製水カートリッジの交換直後ではありませんか？	精製水カートリッジの交換直後など、メンテナンスの後は精製水以外の水が混入する場合があります。交換直後は初期洗浄を行ってから精製水チェッカーを使用して下さい。
	精製水チェッカーに異常がありませんか？	精製水チェッカーは、高温や直射日光の当たる場所で放置しますと効力が低下します。密閉の上、冷蔵庫等で保管して下さい。
	ろ過後の精製水に使用していませんか？	精製水以外の水に接触すると変色する場合があります。精製水チェッカーは精製水のみにご使用下さい。
落下口以外の場所から 水が漏れる	パッキンが劣化していませんか？	各部品の接合部分にはパッキンを使用しています。パッキンが劣化すると水漏れの原因となりますので、劣化が確認された場合は当社へご連絡下さい。状況に応じて部品の交換等が必要になります。
	本体は破損していませんか？	破損は水漏れの原因となりますので、破損がある場合は当社へご連絡下さい。状況に応じて部品の交換等が必要になります。
	ビス止め部分が緩んでいませんか？	ビス止め部分が緩んで安定していない場合、水漏れの原因となります。緩んでいる場合はドライバー等で締め付けて下さい。締め付け過ぎると破損の原因となるため、十分に注意して行って下さい。
新品の精製水カートリッジ から水が出る	精製水カートリッジ内部のろ過材（イオン交換樹脂）に含まれる水となります。	ろ過材（イオン交換樹脂）は水を含んでおりますので、新品の状態でも水が出る場合がありますが、品質は問題ありません。
新品の精製水カートリッジ からろ過材が漏れている	精製水カートリッジのメッシュが破れていませんか？	精製水カートリッジのメッシュが破れている、または精製水カートリッジが破損していると、中のろ過材が漏洩します。精製水カートリッジに異常がある場合は、当社へご連絡下さい。
	異常が見つからない場合	ろ過材（イオン交換樹脂）は細かい粒子で出来ています。新品の精製水カートリッジの場合、メッシュを通り抜けたろ過材の一部が袋内部に漏れている場合があります。粒子は袋と共に廃棄し、精製水カートリッジは本体に設置しご使用下さい。

《保証&サービス》

保証書

本保証書は、本書記載の内容にて製品の無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間内に、取扱説明書の注意事項に従った正常な状態で故障した場合に、下記保証規定の記載内容に基づき無料修理いたします。商品と本保証書をご持参またはご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

製品名：ピュアメーカー			
保証期間	お買い上げ日より 1年間 (消耗品除く)	お買い上げ日*	年 月 日
お客様	お名前*	電話番号*	() —
	ご住所*	〒	
販売店	店名*	電話番号	() —
	ご住所	〒	
修理メモ			

保証規定

- ①取扱説明書の注意事項に従った正常な状態で故障した場合に、お買い上げの販売店が無料修理いたします。
- ②保証期間内に無料修理を受ける場合には、商品と本保証書をご持参またはご提示の上、お買い上げの販売店が無料修理いたします。
※お買い上げの販売店にご依頼できない場合には、お客様サポートセンターにご相談下さい。
- ③ご転居の場合の無料修理のご依頼先は、お客様サポートセンターにご相談下さい。
- ④ご贈答などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様サポートセンターにご相談下さい。
- ⑤保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - ・消耗部品 (精製水カートリッジやパッキン類) の交換
 - ・使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ・お買い上げ後の取り付け場所の移動輸送落下などによる故障及び損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ・静置できない場所 (車両や船舶など) で使用された場合の故障や損傷
 - ・本書のご提示がない場合
 - ・本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- ⑥出張修理を行う場合の出張料はお客様ご負担となります。
- ⑦本書は日本国内においてのみ有効です。
- ⑧本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管して下さい。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはお客様サポートセンターにお問い合わせ下さい。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様の個人情報は、商品のお届けや回収、保証期間内のサービス提供及びその後の安全活動にのみご利用させていただきます。個人情報に関するお問い合わせにつきましては、お客様サポートセンターまでご連絡下さい。

連絡先

【製造元】 サンエイ化学株式会社 〒864-0026 熊本県荒尾市牛水 1652-1

お電話でのお問い合わせ **0120-724-729** (受付時間 9:00 ~ 17:00)

メールでのお問い合わせ **sales@puremaker.jp**

FAXでのお問い合わせ **0120-961-959** (24時間受付)